

対照言語学的観点から見た動詞の意味構造

松本 曜（国立国語研究所）

この発表では、研究プロジェクト「対照言語学の観点から見た日本語の音声と文法」の動詞意味構造班の研究成果、特に移動動詞に関する通言語的研究プロジェクト（NINJAL Project on Motion Event Descriptions across Languages (MEDAL)）の成果を報告する。このプロジェクトでは複数の発話実験を用いて、諸言語の話者が移動事象をどのように言語化するかを調べている。ここでは、C 実験と呼ばれる実験の結果に基づいて、調査対象である 10 の言語においてどのような移動経路が動詞で表現されるのかを比較し、諸言語における変異のパターンを明らかにする。さらに、その変異の中で日本語がどのように位置づけられるかを考察する。また、言語研究におけるデータの在り方という観点から、このような実験的研究がどのような意味を持つのかを考える。